

わがまちの自治会 八清親和会 トピックス

会員の元気を 八清地域の元気に

令和3年 第3号

◆【特集】新型コロナウイルス感染拡大情報と感染予防対策について[5] “会員を新型コロナウイルス感染災害から守り、一人ひとりができる身近な 感染予防対策を継続するための、最新の感染情報です。”

- ◆東京都の「緊急事態宣言」1ヶ月延長となり、3月7日まで！
- ◆昭島市の1月1ヶ月の新規感染者308人となり、12月の新規感染者の3倍、
累計感染者の1.7倍と、昭島市としては驚異的な感染者数となった！
- ◆2月に入り昭島市も感染は減少傾向にあるが、まだまだ感染予防対策は必要！

当初2月7日までであった11都府県に発令されていた「緊急事態宣言」も、栃木県を除く10都府県で3月7日まで、1ヶ月の延長が決まった。

東京都の新規感染も1月7日の2,447人をピークに減ってきたが、緊急事態宣言を継続せざるを得ないのは、医療の逼迫が続いていることが最大の理由である。東京都も重症者向けを含めて2月1日までに、目標としていた病床確保4,900床を確保し、緊急事態宣言発令時から900床増やしたと言うが、それでも入院患者は3,000人ほどで高止まりし、現在は増えるどころか逆に減少している。

この原因は、病床が確保されても医師や看護師が十分に配置できないため（不足）即応病床（すぐに入院できる）が不足しているためと思われる。

同じく無症状、軽症患者療養用宿泊施設についても、宿泊施設が確保されていてもこの療養者に従事する看護師や関係者が不足しているため、

1,000人から増えるどころか逆に減少している。このため、まだ入院・宿泊療養の受け入れ先が決まらない、自宅待機状態の感染者・患者が2,000人以上いる。

また、感染の年齢層に於いても、1月1日以前は65歳以上の高齢者への感染者率は1割前後であったが、1月以降は高齢者への感染が拡大し、高齢者の中でも、特に80歳代、90歳代が増え、100歳以上の感染者も出ている。現在は、この患者も含め感染者の約3割を占めるまで増加し、重症者の高齢者も重症の約6割を占めるに至っている。そして、重症者の高齢化に伴い死者も増えており、12月末からは自宅療養中に症状が悪化し死亡するケースも出て、1月後半から1日の死者数が連日20人前後と高い人数にもなり、2月6日には、東京都の累計死者数が1,000人を超えた。

このように、新規感染者が減少傾向にあると言っても、医療の逼迫が解消されるまでは安心できない。

あなたの命を、家族を、
大切なひとを、社会を守るため

緊急事態措置実施中

STAY HOME
ウチで過ごそう

手洗いの徹底
マスクの着用

NO! 3密
密閉・密集・密接

人と人との接触機会を減らすために

- 徹底した外出の自粛
- テレワーク等の強化・徹底

東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト
<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

東京都

◇今回「第3波」の感染拡大は、昭島市にも猛烈な勢いで拡大し感染者が急増した。

*昨年4月の感染者発生から10月末までは、累計感染者は、60人であったが、「第3波」の感染拡大が始まった11月から新規感染者は1ヶ月で45人増え、12月は104人、1月は308人と倍々以上の急激な増加となった。

*感染拡大スピードも、1人～100人迄は10月末まで7ヶ月を要したが、101～200人迄は64日間、201～300人迄は僅か7日間、301～400人迄は10日間、401～500人迄は13日間と驚異的な感染スピードの増加となった。

*これにより、感染患者も1月18日のピーク時は210人にまで増えた。

*感染患者を治療内識別に見ても、ピーク時は、東京都の医療体制逼迫の影響もあり、昭島市の患者も、入院・宿泊療養者はほとんど増えず、自宅療養者だけが増え続け、感染患者の約6割120人(57%)まで増加した。

また、この人数以外に入院・宿泊施設の受け入れ先が決まらない、自宅待機状態の感染者・患者が最大34人(16%)迄(18日時点では29人)増加した。

一時期は、この両者を合わせた自宅療養+自宅待機状態の患者が、感染患者全体の7割を超えた。

*感染年齢層も、1月の新規感染者308人中、60歳以上が97人(31%)、40～50歳代101人(33%)、20～30歳代83人(27%)で、40～50歳代の現役世代が一番多く。60歳代以上が3割以上を占め、昭島市も高齢者への感染が拡大している。

2月に入り、昭島市も感染が減少傾向にあるが、まだまだ安心はできない。

ちょっとした気の緩み、慣れや感染予防を守らないと、いつ感染が再び拡大するか分かりません。緊急事態宣言が解除されるまでは、この感染情報を参考にして、緊張感を持って、一人ひとりができる身近な感染予防対策を徹底し“感染しない、感染させない”を継続してください。

今は“できるだけ外出を避け、一人ひとりが人との接触を減らす行動で、一人ひとりが感染症対策を実行することで“

“あなたを感染から守り、ご家族を感染から守り、高齢者を感染から守る”行動の継続を!

◇感染予防対策の基本「4つ:MASK」

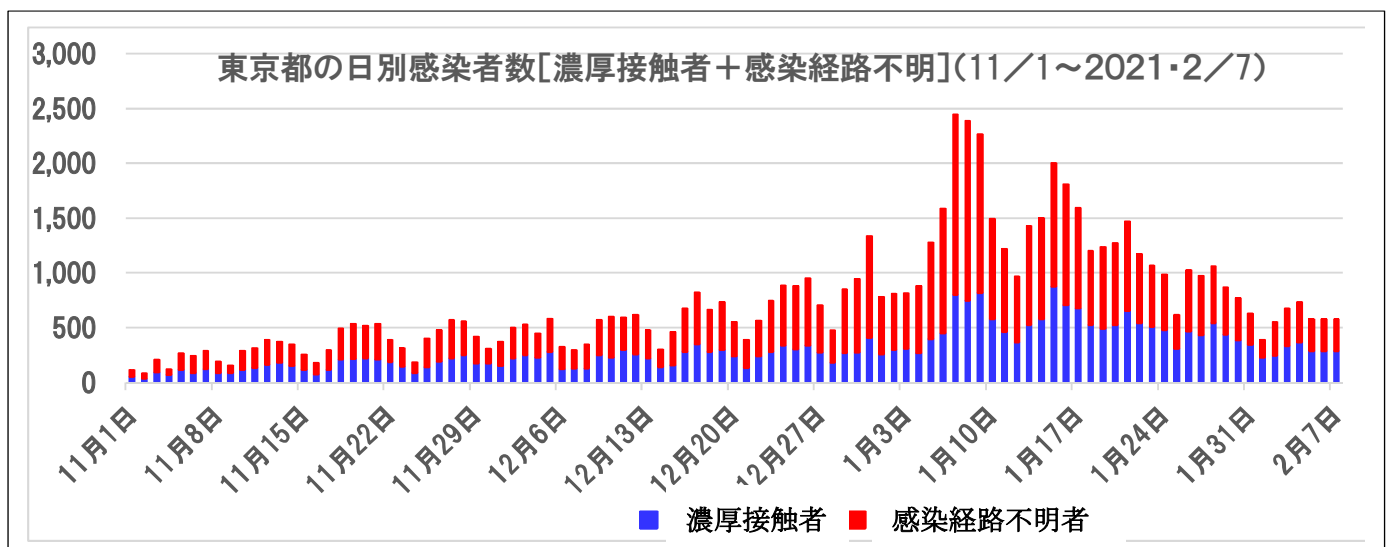
M asuku 「マスク」の着用:外出、会話をする時は、必ずマスクをつける。

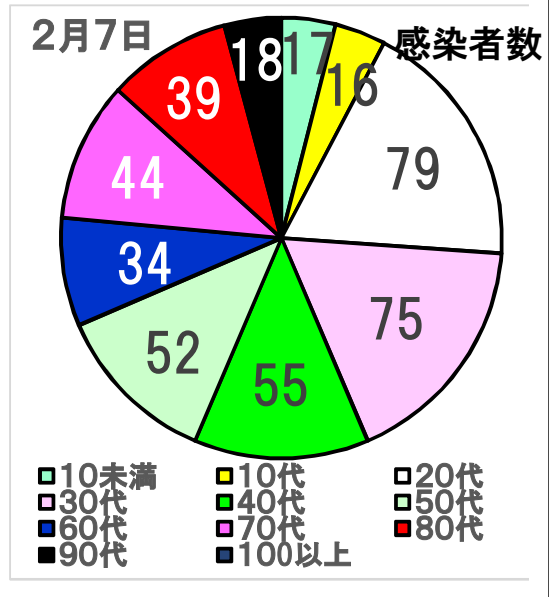
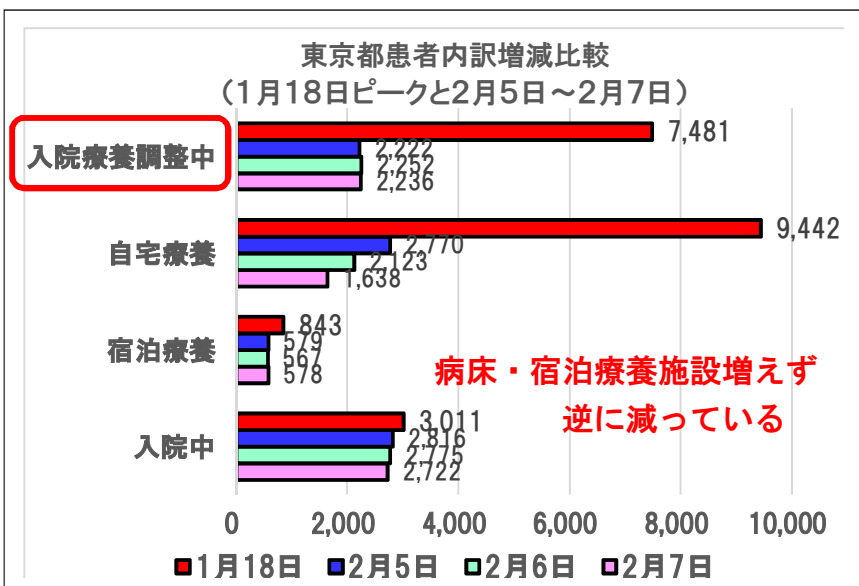
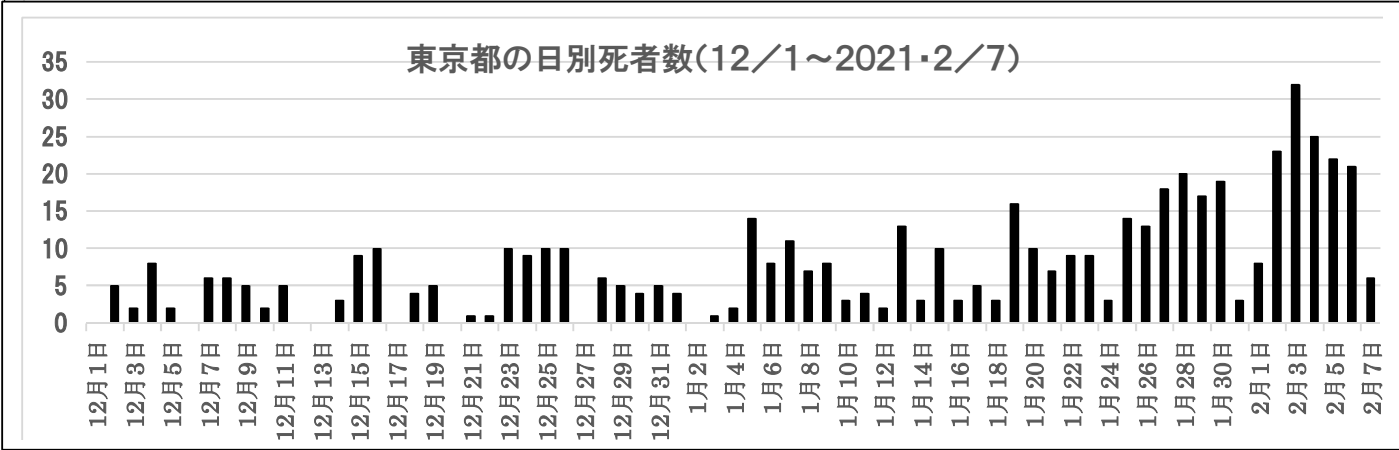
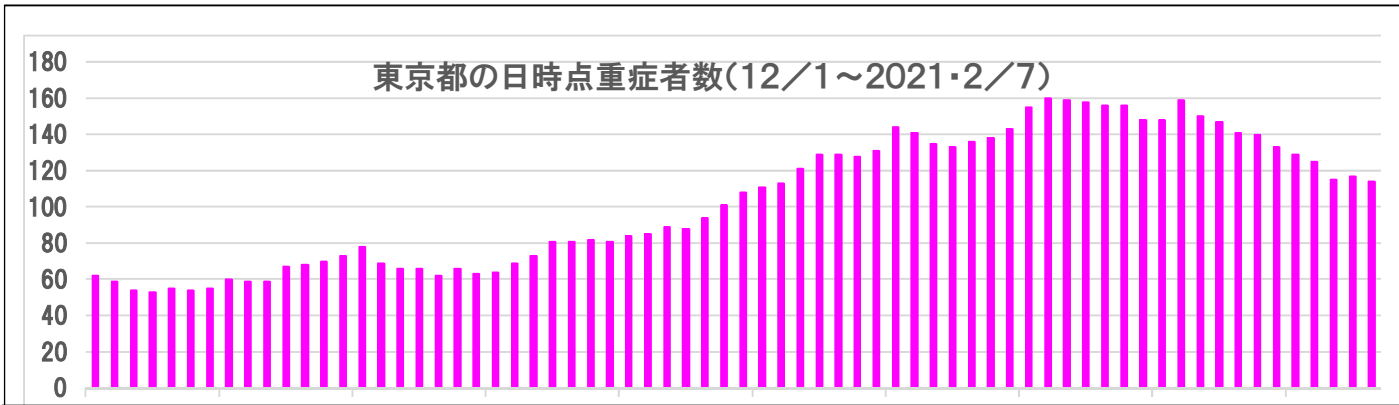
A ruko-ru 「アルコール」消毒:こまめにアルコール消毒液で手指消毒をする。

S anmitu 「3密」の回避:密接・密集・密閉を避け、クラスターの発生リスクを避ける。

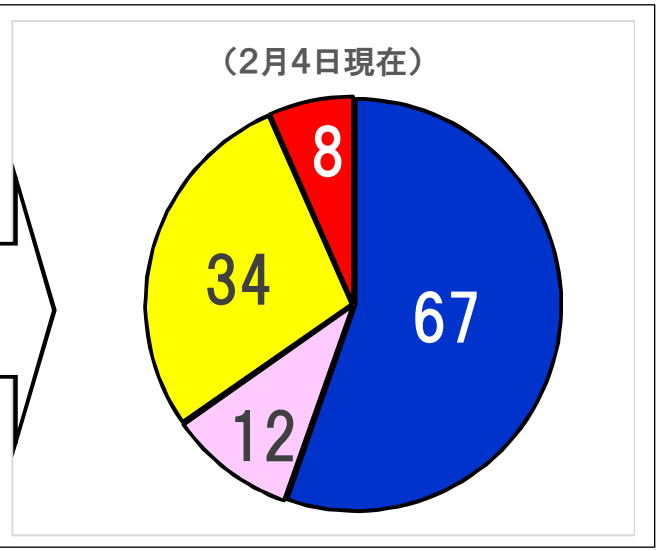
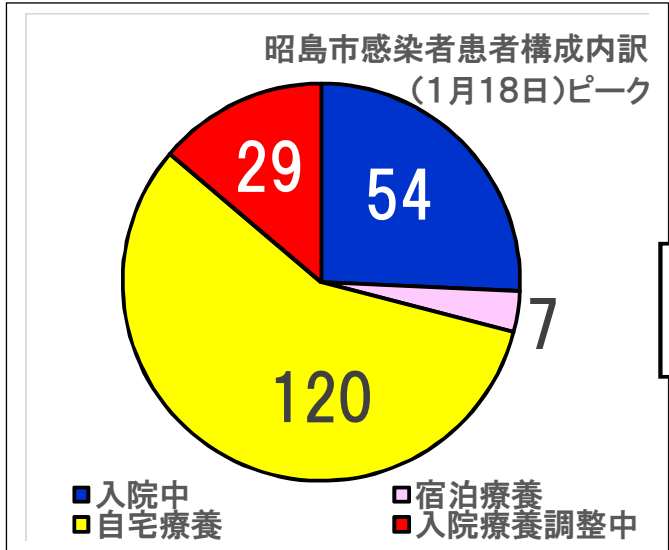
K anki 「換気」を行う:冬場は特に、窓やドアを開け、こまめに換気を

◇新型コロナウイルス感染拡大防止は、今や「国民」「お店」「医療」の、この三つが協力しないと、防止はできません!

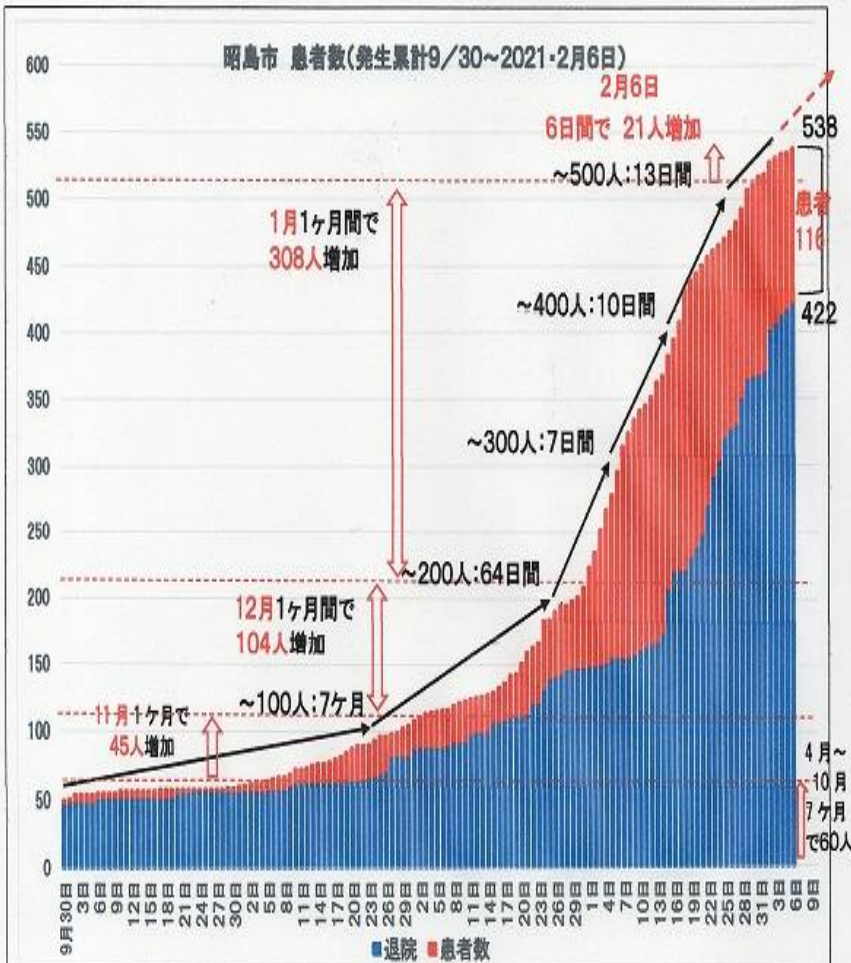




昭島市の感染状況

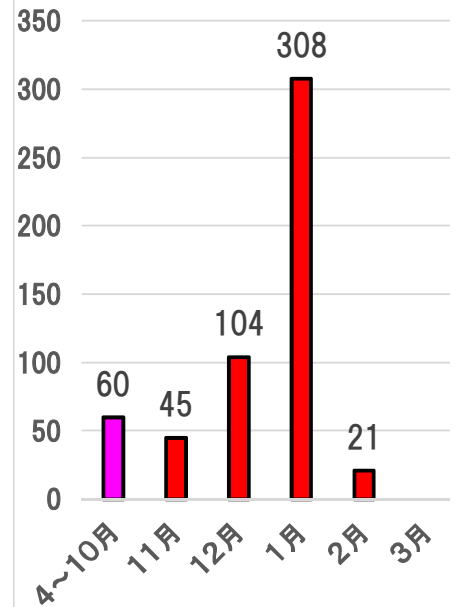


昭島市の新型コロナウイルス感染情報

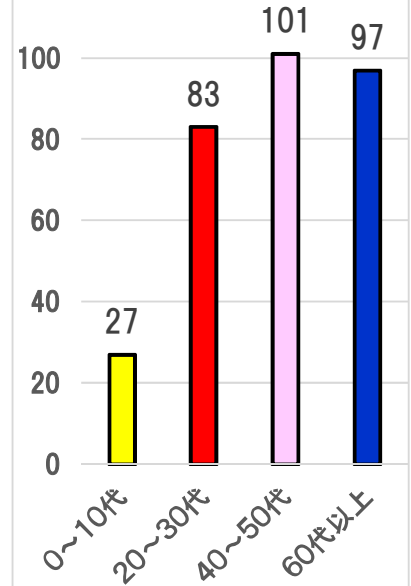


(退院: 病院入院中の退院、宿泊・自宅療養終了者)

11月~2月6日現在各月1ヶ月の新規感染者



年齢層別感染者 (1月1日~31日)



◆月2回(第1・第3日曜日)青年部が実施しています「防火防犯パトロール」は、東京都の緊急事態宣言」が解除されるまで、中止します。(解除予定3月7日)

◆令和3年度新区長(常任委員)・組長さんの人選を行っています
2月23日(水)提出期限で、1月25日から来年度の新区長・組長さんの人選をお願いしています。

各区・組につきましては、人選のご協力よろしく申し上げます。
なお、すでにご提出いただきました区につきましては、ありがとうございました。

以上

データは、回覧している間に古くなっていきます。最新のデータを見たい方は、感染情報は、日々変わっています。WEBサイトの「八清親和会紹介」で毎日メディアに報道されない、あるいはスポットでしか報道されない感染情報を「全国・東京都・昭島市別に“会員が知りたい、会員目線で、会員の感染予防のため”の詳細情報を解かりやすく、図・グラフで毎日更新し提供しています。最新の感染情報を見たい方は、**自宅のインターネットに接続されたPCあるいは、携帯のスマホから「ヤフージャパン、グーグルなどの検索エンジンから直接⇒『八清親和会』を検索してください。最新の情報は「トピックス」で、日々の詳細感染情報の図・グラフは、左側「地域からの伝言」をクリックして見てください。目次に続き感染情報が掲載されています。**